

トーエネックスペシャル

スタニスラフ・ブーニン

ピアノ・リサイタル

21世紀の巨匠 ショパコンコンクールの再現ー



Program

<オール・ショパン・プログラム>

ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調

「葬送行進曲つき」 op.35

ピアノ・ソナタ 第3番 変ロ短調 op.58 他

2010

11/25 (木) PM 6:45 開演

愛知県芸術劇場コンサートホール

S ¥12,000 A ¥9,000 B ¥7,000 C ¥5,000 学生 ¥3,000 (税込)

主催: 中京テレビ放送 特別協賛: 株式会社 トーエネック

お問合せお申込み 中京テレビ事業 ☎052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTVビル6F (月~金 AM9:30~PM5:30/土・日・祝日休業)

学生券

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

●曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。●未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

インターネットからでもお申込み頂けます。

<http://cte.jp> 中京テレビ事業 検索

チケットのお求めは

チケットぴあ (Pコード 340-093) 0570-02-9999
愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430
ローソンチケット (Lコード 48526) 0570-084-004
朱ブレチケ92 (旧三越PG) 052-953-0777
中目サービスセンター (中目ビル1F) 052-263-7282
イープラス eplus.jp 他

Chopin
ショパン国際コンクール優勝者
リサイタルシリーズ



スタニスラフ・ブーニン
(ピアノ)

Stanislav Bunin

スタニスラフ・ブーニンは、ソヴィエトピアノ学校の著名な設立者で、リヒテル、ギレリス等の巨匠を育てたゲンリッヒ・ネイガウスを祖父とし、ポーランドの作曲家カール・シマノフスキーの血筋を引き 1966年モスクワに生まれました。

83年から既に、説得力のある確かな演奏でヨーロッパの音楽界で名声を得ている。フィガロ紙は当時、僅か17歳の少年を「魅力溢れる音楽的人物」と評している。パリのロン＝ティボー国際コンクールで優勝後、モスクワ音楽院附属中央音楽学校在学中早くもモスクワ国立交響楽団のソリストとなる。その後モスクワ音楽院に進み、85年ワルシャワで開催された第11回ショパン国際ピアノコンクールで優勝、あわせてコンチェルト賞とポロネーズ賞を獲得した。その後、87年のミュンヘン・ピアノの夏音楽祭でドイツへの華麗なデビューを果たし、ドイツグラモフォンやソニー、その他でショパンやドビュッシー、シューマン等の作品を次々と録音した。

ブーニンの音楽的経歴の新たなステップは、88年ドイツへの移住とともに始まった。名高い数多くの国際フェスティバル・ルールツェル国際音楽祭、モンテカルロの春、フローレンス5月音楽祭、トリノ9月音楽祭、シュレスヴィヒホルシュタイン音楽祭、ザルツブルク音楽祭、その他に出演。またプレーシャノ・ベルガモ国際ピアノ・フェスティバルでは定期ゲストとして演奏、87年以来、聴衆に最も人気のあるピアニストである。

著名なオーケストラとの協演も多く、フランス国立管弦楽団(G.プレートル)、ニューヨークのカーネギーホールでボストン交響楽団(D.ジンマン)等と協演しているほか、96年6月にはソリストとしてベルリン・フィルの定期演奏会に出演、ドイツを代表する若手指揮者クリスティアン・ティーレマンとの共演は、大好評を博した。

ショパン没後150年にあたる1999年より、イタリアを中心とするヨーロッパ各地及び日本で全8回におよぶ「ショパン・チクルス」を開始。ショパン・イヤーの中でもその意欲的な企画は注目を集め、2001年11月に締めくくりにしてワルシャワ・フィルと協演、あのショパンコンクールの「再現」を果たすと同時に東芝EMIより日本公演ライブ盤としてショパンのピアノ協奏曲1番、2番を発売、絶賛を博す。2002年秋の日本ツアーでは、アンサンブル金沢との協演も含め、全国8箇所で行サイタルを開催、シュベルト、ラフマニノフ、ブーランク等を演奏し大成功をおさめた。

2005.11月にはショパンコンクール優勝より20年、全国各地で、オール・ショパン・ピアノリサイタルを開催。各公演満員の大盛況であった。2007年8月にはワルシャワにてアントニ・ヴィット指揮、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団とショパンのピアノ協奏曲第1番を共演。2004年、2006年・2008年6、7月、プラハ放送交響楽団日本ツアーではショパンのピアノ協奏曲第1番、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番等を共演、各地大好評を博す。

これまでに100万人以上の聴衆を魅了、ますます磨きがかかった演奏を披露する。

トーエネックスペシャル ショパン生誕200年記念

ショパン国際コンクール優勝者リサイタルシリーズ

好評
発売中



ユンディ・リ

ノクターン 第1番、第2番、第5番、第8番、第13番、
「葬送行進曲つき」 他
4/18 PM5:00 ¥14,000 ¥11,000 ¥9,000
¥6,000 ¥3,000



スタニスラフ・ブーニン

ピアノ・ソナタ 第2番
「葬送行進曲つき」 第3番 他
11/25 PM6:45 ¥12,000 ¥9,000 ¥7,000
¥5,000 ¥3,000



ラファウ・ブレハッチ

バラード 第1番、第2番、2つのポロネーズ、
スケルツォ 第1番、3つのワルツ 他
10/9 PM1:30 ¥7,000 ¥6,000 ¥5,000
¥4,000 ¥3,000



ダン・タイ・ソン

8つのワルツ、6つのマズルカ、
「幻想ポロネーズ」 他
12/4 PM1:30 ¥7,000 ¥6,000 ¥5,000
¥4,000 ¥3,000

注目の若き日本のショパン弾き



及川浩治

ピアノ・リサイタル
「幻想ポロネーズ」 他
7/2 PM7:00 ¥3,800
¥1,500



外山啓介

ピアノ・リサイタル
「エチュード」 他
8/1 PM1:30 ¥3,500
¥1,500

会場: 愛知県芸術劇場コンサートホール 中京テレビ事業 ☎052-957-3333 中京テレビ事業 検索

WEBでもご予約いただけます!